

おすすめウォーキングルート入り



岡山市中山中学校区  
(中山・桃丘・平津・馬屋下学区)

吉備の中山の名は、この地方が吉備国と呼ばれていた頃、その文化の中心にあったことから付いた名だと言われている。

その伝えの通り吉備の中山には、古墳時代の初期に造られた大型前方後円墳で国の史跡に指定された尾上車山古墳、宮内庁が所管する中山茶臼山古墳や石棺を有する石舟古墳などがある。

また、県の史跡に指定された、山岳仏教が盛んだった頃の高麗寺や平家物語で有名な大納言藤原成親の遺跡も存在する。

更に、吉備の中山の東麓には旧備前国一宮の吉備津彦神社、西麓には旧備中国一宮の吉備津神社が鎮座している。その国にとって一番大切とされた一宮が、その国を治めた国府から遠く離れた国のはずれに備前も備中も鎮座していることは、当時の人びとの吉備の中山への崇拝が如何に高かったかを知る何よりの証ではないだろうか。

### 作成者一同の思い

「ええとこ発見図」とは、自分たちの住んでいる地域のええとこ（いいところ）を盛り込んだウォーキングマップです。地域を何度も歩き、話し合いを重ねる中で、普段見過ごしていた大切な地域資源を再確認しました。いろいろな人と知り合い、お互いを認め合うことで、地域に住む人の「ええとこ（いいところ）」も再発見しました。この「ええとこ発見図」が、健康づくりに活用され、地域への愛着や人と人との絆をますます深めるきっかけになることを願っています。

平成28年3月  
健康市民おかやま21(第2次)

### 備前一宮の吉備津彦神社

吉備津彦命を祭神とする旧備前国の一宮。永禄5(1562)年に、当時の西備前の領主松田氏の放火によって焼失したため、現在の本殿(県重文)と随神門(市重文)は、元禄10(1697)年に池田綱政が建立したものである。



### 八大龍王

標高170mの龍王山は吉備の中山の最高峰で、この山頂には江戸時代の奉獻と伝えられる八大龍王を祀る祠がある。古代には日照りが続くとその地方で最も高い山で雨乞いをしたといわれ、この場所でも明治期までは雨乞いが行われていた。



### 中山茶臼山古墳・宮内庁所管

古墳時代の前期に築かれた全長120mの大型前方後円墳。四道將軍として大和から派遣され吉備国を治めた吉備津彦命の墓とされる。吉備津彦命は孝靈天皇の皇子であることから、この古墳は御陵と呼ばれ宮内庁の管理下にある。



おのえくるまやまこふん

### 尾上車山古墳・国指定史跡

古墳時代の前期に築かれた全長135mの大型前方後円墳。かつて後円部の墳丘はグルグルと開墾されていたため、地元ではこの古墳をギリギリ山古墳と呼んでいる。当時この前面に広がっていた吉備の穴海の支配者の墓と考えられている。



### 石舟古墳

6世紀後半に造られたと考えられる横穴式石室の内部には、播磨国の龍山石を割り抜いた石棺があり、その中はいつも綺麗な水で満たされている。この石棺の蓋石とされる縦半分に割られた一片が、吉備線備前一宮駅のホームに保存されている。



ふじわらのなりちか

### 藤原成親遺跡・県指定史跡

京都東山の鹿ヶ谷で平家追討の密議を謀り敗れて捕らえられ、備前に流罪となった大納言藤原成親は、この辺りにあった山荘に幽閉され、やがて平清盛の命によって、備前と備中の境のここ有木の別所において非業の最期をとげ、この地に葬られた。



こうらいじにおうもんあと

### 高麗寺仁王門跡・県指定史跡

この場所に見られる礎石は、山岳仏教の盛んな時代にあった高麗寺の山門跡と言われている。高麗寺の金堂は、現在の八徳寺の場所にあったとされており、往時は、山門から金堂までの間に多数の伽藍が存在していたことが推測される。



### 福田海の鼻繰り塚

福田海は修験道のお寺で、境内には有名な鼻繰り塚がある。6世紀後半の横穴式石室古墳の上に、供養のために捧げた「牛の鼻ぐり」が積まれている。現在、鼻輪の数は約600万個ともいわれ、今も鎮魂祭には数多くの鼻輪がおさめられているという。



### 備中国一宮の吉備津神社

吉備津彦命を祭神とする旧備中国一宮。吉備津造りとして有名な本殿と拜殿は共に国宝、南北の随神門とお釜殿は国の重要文化財である。この御釜殿での鳴釜の神事は、江戸時代の国学者上田秋成の怪談小説「吉備津の釜」で知られている。



# ええとご発見図 吉備の中山散策マップ

往路

吉備津彦神社→八犬龍王→環状石籬→タイホーの足跡→八畳岩→鏡岩→穴観音→中山茶臼山古墳

約2.5km

復路は、中山茶臼山古墳(御陵)から、ご希望のコースを選択して下さい。  
総距離は、往路と復路を合計してください。



復路①	御陵→吉備津彦神社	約1.9km
復路②	御陵→石舟古墳→吉備津彦神社	約2.0km
復路③	御陵→成親遺跡→鼻ぐり塚→吉備津彦神社	約1.9km
復路④	御陵→吉備津彦神社→鼻ぐり塚→吉備津彦神社	約2.3km

〔歩行距離(km)×体重(kg)×1/2〕(消費カロリーの計算式)

作成者：熊代 哲士(郷土史家)、北市民健康づくり中山会議、中山中学校区愛育委員会、吉備の中山を守る会